

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境市民厚生常任委員会	会議場所 全員協議会室	
		担当職員 小野	
日 時	令和3年7月21日(水曜日)	開 議	午前 10 時 00 分
		閉 議	午前 10 時 46 分
出席委員	◎平本 ○三宅 長澤 富谷 大塚 並河 竹田 西口		
理事者 出席者	【健康福祉部】佐々木部長 [高齢福祉課] 松本課長、鈴木副課長、巻田高齢者係長		
事務局	山内事務局長、小野主任		
傍聴者	市民 1名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

1 開 議

2 事務局日程説明

3 行政報告

[理事者入室] 健康福祉部

(1) 令和3年度亀岡市介護予防拠点活動支援事業（フレイル特化型）モデル事業について

<健康福祉部長>

(あいさつ)

<高齢福祉課長>

(資料に基づき説明)

～ 10 : 17

[質疑]

<竹田委員>

委託内容にある、口腔や栄養に関する事業の詳細は。

<高齢福祉課長>

事業者が、歯科衛生士会、栄養士会に委託して3回ずつ講座を行う。

<富谷委員>

今年度は、モデル事業として実施するということであるが、対象者の募集は、事業者任せということか。

<高齢福祉課長>

亀岡市地域包括支援センターも関わる事業であるため、この事業を広く案内することはできるが、今回は30人という枠の中で実施するため、まずは、事業者募集を任せたいと思っている。

<竹田委員>

対象者は、どのように決定されるのか。

<高齢福祉課長>

事業者が募集を行い、希望者がこの事業を利用することができるか、包括支援センターが本人に聞き取りを行う。その結果に基づいて包括支援センターが市に申請を行い、その申請を受けて、市が対象者を決定するという流れである。

(2) 新型コロナワクチン接種等の状況について

<健康福祉部長>

(資料に基づき説明)

～ 10 : 36

[質疑]

<富谷委員>

若い世代の方は、妊娠に対する不安などがあるため、ワクチンの接種を躊躇されているという話を伺った。そのような方に対して、不安を和らげる情報をどのように提供していくのか。

<健康福祉部長>

まずは、自ら接種を受けたいという方の予約対応を行っていくこととなるが、いろいろな問い合わせもいただいております、接種状況を見ながら広報活動などを行っていきたいと考えている。

<並河委員>

高齢者のワクチン接種の予約が始まった際には、何度電話をかけても繋がらない状況が続いたが、これからの対策はどうか。

<健康福祉部長>

64歳以下の予約については、インターネット予約の枠を広げようと考えている。それによって予約ができない状況が、ある程度解消されるのではないかと考えている。

[理事者退室] 健康福祉部

4 その他

<平本委員長>

環境先進都市推進部及びこども未来部から資料が提出されているため、各自で内容の確認をお願いします。なお、こども未来部については、次回の委員会で詳細な説明を行いたいと申し出があったため、ご承知いただきたい。次回の委員会の日程を調整する。

(日程調整)

<平本委員長>

次回の委員会は、8月11日(水)午前10時からとする。

散会 ～ 10 : 46